

2024年度 会計報告

文京区こども宅食は、官民7団体がパートナーシップを組み、コンソーシアムを形成して運営しています。

主な運営資金は、ふるさと納税の仕組みを活用したガバメントクラウドファンディングにより集めています。このふるさと納税（ご寄付）は文京区で管理し、毎年度必要になるこども宅食の運営費に補助金として支払われています。

コンソーシアム全体における収入と支出の比較（財源別）				
項目	収入	支出	差引	説明
文京区補助金（ふるさと納税）	63,740,000	53,730,478	10,009,522	
文京区補助金（一般財源）	1,511,000	1,371,303	139,697	全世帯図書カード配付
文京区補助金以外	1,338,297	129,302	1,208,995	村上財団からの支援金の繰越金
合計	66,589,297	55,231,083	11,358,214	

ふるさと納税の状況

ふるさと納税について、当初予算額（63,740,000 円）とふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」の手数料の合計額である71,460,000円を目標にご寄付を募り、「ふるさとチョイス」や窓口を通じて計 21,201,000円のご寄付をいただきました。寄付金については、全額文京区の「子ども宅食プロジェクト基金」に積み立てた上で管理されています。

予算額の使いみち

文京区補助金における収入と支出の比較

項目	収入	支出	差引	説明
人件費	26,579,000	22,515,960	4,063,040	内訳は人件費に関する右グラフ<人件費の内訳>のとおり
食料購入費	14,025,000	12,439,518	1,585,482	R6年：727～828世帯×全6回+臨時便1回
支払い手数料	46,000 (1,000)	12,935 (320)	33,065	振込手数料等
公式HP等制作費	429,000	320,945	108,055	公式HP保守・運用費用等
システム費	1,762,000	1,755,592	6,408	グループウェア使用料、LINE配信システム利用料
委託費	3,068,000	3,067,200	800	弁護士顧問料、LINE相談業務委託費等
宅配準備費	15,721,000 (1,500,000)	12,842,291 (1,366,498)	2,878,709	宅食配送に係る費用等
広告宣伝費	1,726,000	1,037,044	688,956	WEB広告、広告用記事作成費等
調査費	841,000	749,000	92,000	社会的インパクト調査事務費等
事務費	794,000	145,595	648,405	キャンペーン発送費用、事業報告会運営費用等
印刷費	207,000 (10,000)	165,701 (4,485)	41,299	アニュアルレポート、利用者への告知文等
保険料	50,000	50,000	0	福祉事業者総合賠償保険
予備費	3,000	0	3,000	
合計	65,251,000 (1,511,000)	55,101,781 (1,371,303)	10,149,219 (139,697)	※差引額（残額）は文京区へ返金

※括弧内は一般財源の金額で、内数で掲載しています。

- 65,251,000 円の補助金が交付されましたが、実際にかかった経費は 55,101,781 円でした。差額である 10,149,219 円は文京区へ返納しました。

寄付者さんの声

子どもたちや、その家族に笑顔が増えることを祈っています。**文京区に関わる全ての皆さんの未来が、明るく輝きますように。**



素晴らしい施策で、**寄付する側の心が洗われます。**



年に1度ですが、**この寄付が私の励みにもなります。**今年もご協力できたこと、感謝しています。ほんの心ばかりですが、どうぞどうぞ子どもたちと親御さんのお役に立てますように。



未来を担う子どもたちが、きちんと食事をして元気に、そして健康に生きていけますように。



こども宅食

2024 事業報告書



2024年のふるさと納税で文京区の「こども宅食」を 応援してくださった皆様へ

文京区長 成澤 廣 修

「こども宅食」は、2017年に文京区で誕生しました。

その運営主体であるこども宅食コンソーシアムでは、「見えない貧困を見えないまま支援する」をコンセプトに、経済的にお困りのご家庭に寄り添いながら活動しています。

2024年度は、配送世帯数が過去最高の延べ 5,500 世帯を超え、支援を必要としている多くのご家庭に「こども宅食」をお届けすることができました。また、物価高騰に対応した支援として、年 7 回の配送のうち 3 回は、すべてのご家庭にお米を増量して配送し、多くの喜びの声をいただきました。

今後も、ご家庭への支援を通じて子どもたちの明るい未来へつなげられるよう、また、寄附者の皆様のご期待に応えられるよう精一杯取り組んでまいります。引き続きのご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。



こども宅食

2024年度も あたたかいご支援ありがとうございました！

昨年度も支援を必要とする約800世帯のご家庭に、

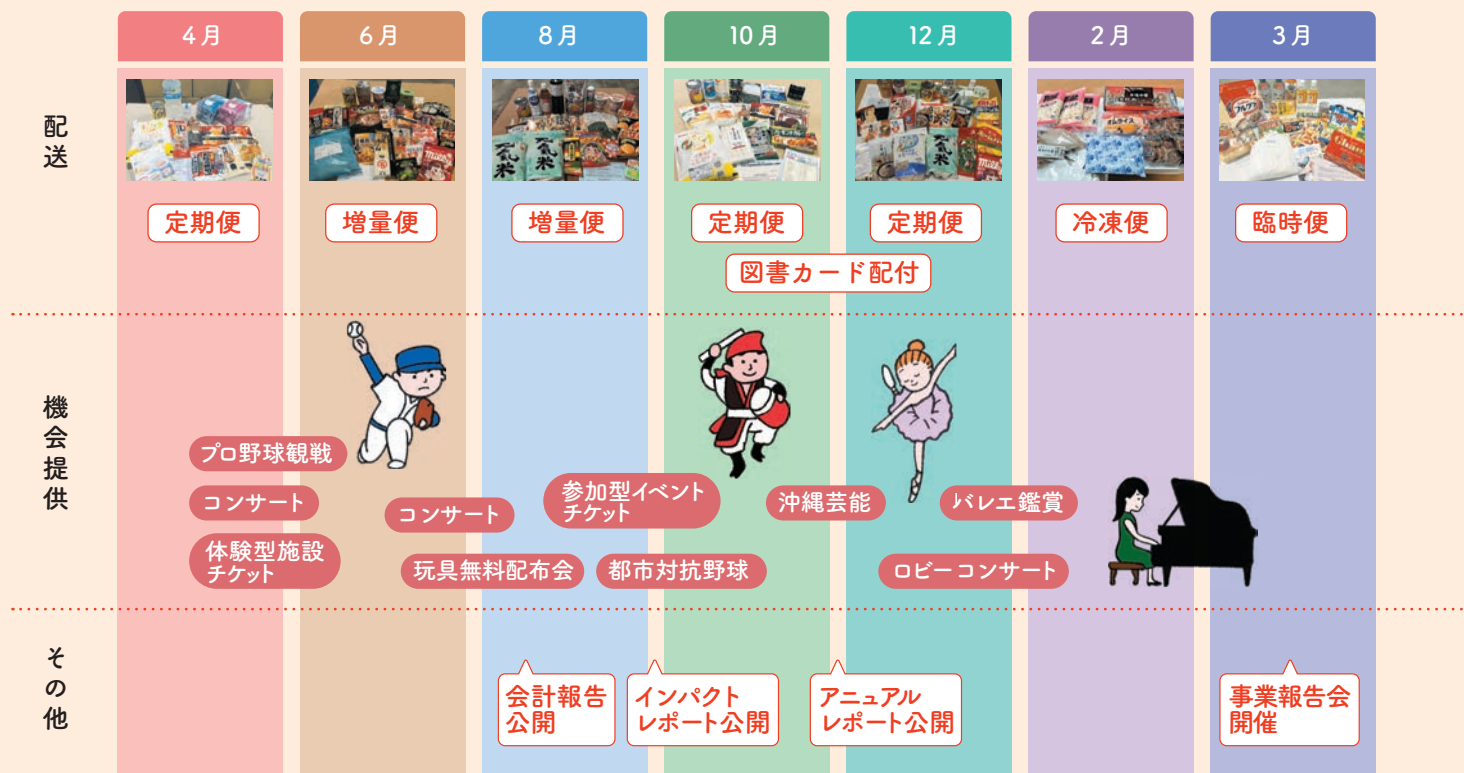
食品や日用品をお届けすることができました。本当にありがとうございます。

皆さんの思いが、孤立する親子に笑顔と安心、そしてつながりを届けます。
引き続き、応援よろしく願いいたします。

こども宅食への
寄付はこちらから



2024年度の主な活動



配送実績について

2ヶ月に1回の定期的な配送に加え、夏休み増量便、冷凍便、臨時便の配送など様々な形で食品や日用品をお届けしました。



配送以外の活動について

配送だけでなく、体験機会の提供やおもちゃのプレゼントも行っています。また、LINE での情報配信・相談対応などのコミュニケーションを通じて、ご家庭が相談しやすいつながりづくりを心がけています。



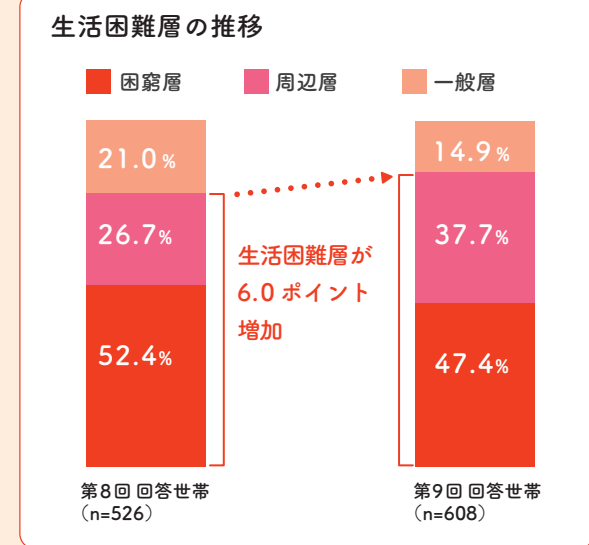
初の個人向け事業報告会を開催しました！

個人寄付者の皆さんに向けた事業報告会を初めて開催しました。文京区子ども宅食のこれまでの歩みや昨年度の成果をお伝えしたほか、利用者さんや運営団体の思いなどもご紹介させていただきました。

ご利用家庭の状況

2024年度は、米の価格をはじめ物価高騰の影響が引き続き大きい1年でした。ご利用家庭へのアンケート結果によると、**利用世帯の85.1% (昨年比 6.0ポイント増)**が生活困難層^(※)に該当することがわかりました。

(※) 低所得、家計の逼迫、子どもの体験や所有物の欠如の要素のうち1つ以上の要素に当てはまる層



ご利用家庭の変化

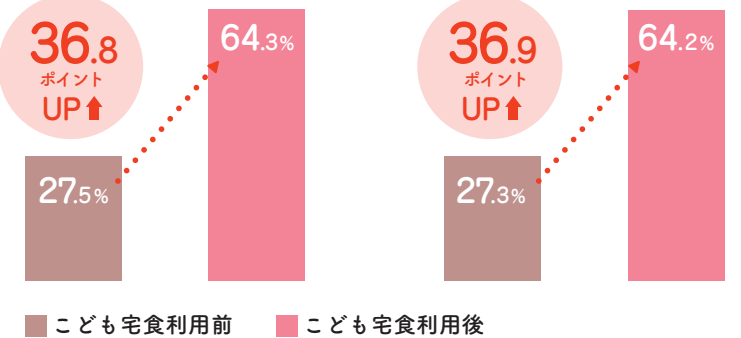
食事の内容に
良い変化^{*}があった

約 **71%**

※「食事の品数が増えた」「食卓の彩りがよくなった」等



文京区子ども宅食の利用により…
安心して生活できている
社会とのつながりを感じる



ご利用家庭の声

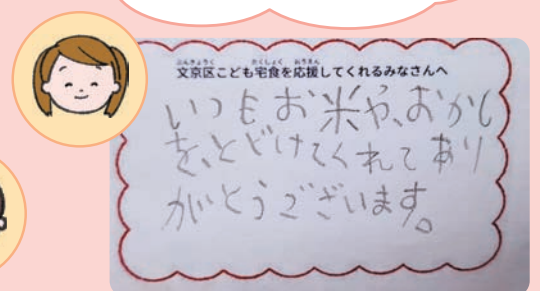
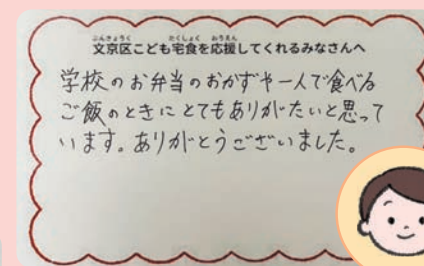
食べ物など「物」だけでなく、「温かい想いや気持ち」も同時に受け取りました。

食べ盛りの子どもの抱えた我が家にとっては、お米を始めとする食品の支援のおかげで、なんとか暮らしていけています。言葉では表現しきれないほどありがたいです。

食品をいただけるだけでなく、いただかなければ行くことのないコンサート等の体験機会を提供していただき、本当にありがたいです。いつか私も人の役に立てるように、と考えています。

LINEで送ってくださる生活情報やキャンペーンやプレゼントなどの情報は、実際に必要とした時にどこかに繋がれるという安心感を得られています。

子どもたちからも手書きのメッセージが届きました！



利用者インタビューはこちら▶

皆さんからのご支援はどのように親子に届いているのか、利用者さんのよりリアルな声を是非ご覧ください。



記事はこちら



動画はこちら